

平成21年度 中原老人福祉センターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人川崎市川崎区社会福祉協議会（川崎市中原区今井上町34）
(2) 指定期間	平成21年4月1日 ～ 平成24年3月31日
(3) 業務の範囲	・老人福祉センターの業務 利用証の発行、教養講座・レクリエーション等の実施及び場の提供、健康相談・生活相談事業、入浴事業 ・施設等の維持管理に関する業務

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成21年度管理運営の状況	評価及び指導										
(1) 管理業務の実施状況												
①管理運営の基本的事項	運営にあたっては、①利用者のニーズに基づいた各種事業の展開、②利用者への個別対応と援助、関係機関との連携、③クラブ・教室活動の支援、④安全快適な環境づくりと設備の充実、⑤経営感覚を持った管理・運営に努め、高齢者福祉事業を推進した。また、館内巡回の際、利用者とのコミュニケーションを通じて、心身の状態が日常と変わらないか確認した。	年度を通じて順調に管理運営が行われていることは評価できる。また、利用者と積極的にコミュニケーションを図っている点は評価できる。今後も、地域の拠点となるような取組みを進めること。										
②安全管理への取り組み	防火管理者、看護師を配置した。危険箇所については、直ちに補修修繕を行った。防災に関しては、消防計画等の作成、中原消防署井田出張所の協力を得て防災訓練等を実施した。また、定期的に館内の消火設備等の点検を実施している。	概ね適切な安全管理がなされている。中原消防署の協力を得て防災訓練を行ったことは評価できる。今後も、利用者の安全の確保に努めること。										
③運営に関する業務	講座は、参加を通じて健康でいきいきとした生活に寄与することを、行事は心身のリフレッシュと健康増進に寄与することを目的に実施した。特に、講座も10教室立ち上げ、積極的な広報活動によって利用者数、新規登録者が大幅に増加した。入浴事業については、希望者に血圧測定等の健康チェックを行った。また、毎日、塩素濃度測定を行うなど、感染症対策を実施した。	年度を通じて概ね順調に運営が行われている。新規講座を10教室立ち上げ、利用者数、新規登録者数が大幅に増加したことは評価できる。入浴事業について、感染症対策として毎日濃度測定を行うなど配慮していることについても評価できる。今後も、各事業の充実を図ること。										
(2) 利用状況												
①利用状況	<table border="1"> <tr> <td>団体利用者数</td> <td>5,201人</td> </tr> <tr> <td>個人利用者数</td> <td>21,476人</td> </tr> <tr> <td>合計利用者数</td> <td>26,677人</td> </tr> <tr> <td>入浴者数</td> <td>15,666人</td> </tr> <tr> <td>各種相談件数</td> <td>3,252件</td> </tr> </table>	団体利用者数	5,201人	個人利用者数	21,476人	合計利用者数	26,677人	入浴者数	15,666人	各種相談件数	3,252件	利用状況は、前年度に比べ大幅に増加している。今後も魅力ある施設運営に努め、利用者数の安定化を図ること。
団体利用者数	5,201人											
個人利用者数	21,476人											
合計利用者数	26,677人											
入浴者数	15,666人											
各種相談件数	3,252件											
②講座・行事の実施状況	<table border="1"> <tr> <td>講座実施回数</td> <td>86回</td> </tr> <tr> <td>講座参加人数</td> <td>759人</td> </tr> <tr> <td>行事実施回数</td> <td>87回</td> </tr> <tr> <td>機能回復訓練実施回数</td> <td>5回</td> </tr> </table>	講座実施回数	86回	講座参加人数	759人	行事実施回数	87回	機能回復訓練実施回数	5回	実施状況は、概ね計画どおりである。今後も、利用者意見を踏まえつつ、より一層の内容の充実を図ること。		
講座実施回数	86回											
講座参加人数	759人											
行事実施回数	87回											
機能回復訓練実施回数	5回											

評価項目	平成21年度管理運営の状況	評価及び指導														
(3) 収支状況																
① 収支状況	<table border="1"> <tr> <td>収入金額</td> <td>56,049,447円</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>56,049,447円</td> </tr> <tr> <td>支出金額</td> <td>51,858,962円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>27,122,163円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>21,929,058円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>2,807,741円</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td>4,190,485円</td> </tr> </table>	収入金額	56,049,447円	指定管理委託料	56,049,447円	支出金額	51,858,962円	人件費	27,122,163円	事務費	21,929,058円	事業費	2,807,741円	収支差額	4,190,485円	委託料の範囲内で、適切な執行がなされたことは評価できる。今後もサービスの質を維持しながら、適切な委託料の執行に努めること。
収入金額	56,049,447円															
指定管理委託料	56,049,447円															
支出金額	51,858,962円															
人件費	27,122,163円															
事務費	21,929,058円															
事業費	2,807,741円															
収支差額	4,190,485円															
(4) その他																
① 利用者からの意見・要望等への対応	「中原区社会福祉協議会苦情解決実施要綱」に基づき、苦情解決体制を確保した。また、苦情申請書を設置し、いつでも苦情を申し出れる体制を確保した。さらに、利用者の要望については、日常的に職員が利用者の意見を聞き、改善の余地があるものに関しては、施設の運営に反映させるよう努めた。	意見・要望等の受付体制は整っている。今後も利用者のニーズを把握し、施設運営に反映させること。														
② 個人情報の保護	中原区社会福祉協議会における個人情報に関する方針に基づき、個人情報の保護に努めた。また、職員会議等で個人情報保護についての徹底を指示周知した。利用証の発行に際しては、利用者には説明し、理解を求め、個人情報の保護には十分に配慮した。講座や事業の実施等で作成する名簿については、センター以外へは持ち出さないこととし、保存管理は職員が行った。また、書類の廃棄については、シュレッダーを使用して処理した。	個人情報保護の重要性を十分認識しており評価できる。今後も全職員の認識を高め、個人情報保護の徹底を図ること。														

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

平成21年度においては、指定管理業務を開始して1年目でありながら、概ね事業計画に沿った管理運営ができており、全体的に安定した管理運営がなされている。老人福祉センターの目的である各種相談の実施、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することが、概ね達成できていると評価できる。

4 来年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

- ・今後も高齢者の心身に配慮しながら、一層のサービス向上に努めること。
- ・地域交流の推進や施設的环境・機能の充実に努めること。